

未来を拓く ESG 地域金融

持続可能な地域社会への挑戦

家森信善 編

本書は、ESG 金融の新たな地平を切り拓く一冊です。間接金融が主流の日本で、いかにして銀行や信用金庫が社会経済の ESG 対応をリードできるかを、尼崎信用金庫と共同研究をしてきました。その一環として実施した神戸大学シンポジウムでの議論に加えて、アジア太平洋研究所での共同研究の成果を基に、本書は、持続可能な未来への道筋を示します。地域金融の新しい可能性と、銀行や信用金庫が如何に持続可能な社会へ貢献できるのかについて考える機会にしてください。



第 I 部 ESG地域金融の内外の取り組み

第 1 章 ESG 地域金融の取り組み 家森信善

- はじめに
- サステナビリティ経営を巡る地域企業の意識：大同生命サーベイの結果から
- 環境省・地域金融ESG 促進事業
- 環境省・ESG ファイナンス・アワード・ジャパン
- 第 I 部の概要
- 第 II 部の概要

第 2 章 地域の金融機関が脱炭素化へ取り組む効果

尾島雅夫

- はじめに
- 先行研究
- データと分析方法
- 推定結果
- 結論

第 3 章 欧州グリーンディールと金融機関の役割

高屋定美

- 欧州グリーンディールにおける金融の役割
- EBA のサステナブル・ファイナンスへの取り組み
- 金融機関の取り組み－商業銀行の事例－
- むすび

第 4 章 ASN 銀行の投融資における

サステナビリティ方針の概要 橋本理博

- はじめに
- ASN銀行の概要：ビジョン（理念）とミッション（使命）
- サステナビリティ方針の概要
- おわりに

第 II 部 神戸大学・尼崎信用金庫

共同研究成果発表シンポジウム

第 5 章 シンポジウム

「地域の持続的発展と金融機関の役割

－ESG地域金融の取り組み－」基調講演録

ESG 地域金融への期待 竹ヶ原啓介

ESG 地域金融と事業者支援 家森信善

ESG 要素を考慮した事業性評価の取り組み

－尼崎信用金庫の挑戦〈ツールの開発と活用〉－ 田中直也

第 6 章 パネルディスカッション

「地域の持続的発展のために地域金融は

何ができるのか」発言録

A5判並製 212ページ 定価 2,530円(税込) 2024年3月発売

発行：神戸大学出版会 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学社会科学系図書館内 TEL078-803-7315 FAX078-803-7320

発売：神戸新聞総合出版センター 神戸市中央区東川崎町1丁目5-7 神戸情報文化ビル9F TEL078-362-7138 FAX078-361-7552